




E T C-4 2 0 施工説明書






この施工説明書の内容にそって正しく取り付けて下さい。

安全のために必ずお守り下さい。

取り付け工事の前に、この安全上のご注意をお読みの上、正しく取り付けて下さい。

- この説明書では本品を安全に正しく取り付けていただくために、必ずお守りいただくことを、次の表示によってお知らせしています。

	注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り付けをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。
		この表示は気を付けていただきたい「 注意喚起 」の内容です。
		この表示はしてはいけない「 禁止 」の内容です。

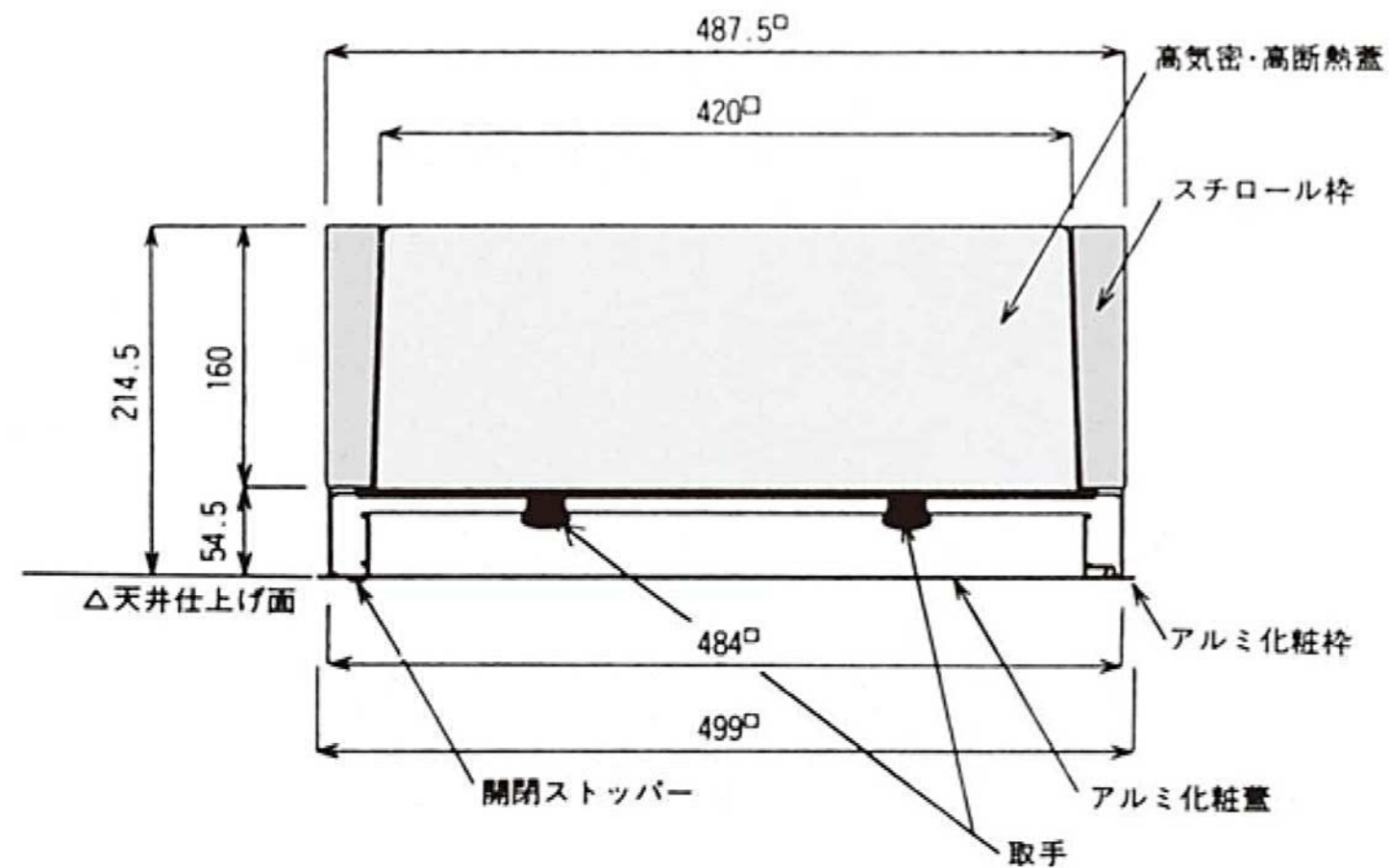
 注意		
	開け閉め注意	指をはさまないように注意して下さい。 天井点検口、及び「中ふた」の開け閉めで指をはさみ傷害を負う可能性があります。
	落下注意	開閉する際に頭上から部品が落下する可能性があります。 身体にぶつかり、傷害を負う可能性があります。
	火気禁止	炎やたばこの火を近づけないで下さい。 本品は燃えやすい部品がふくまれていますので、発火して火傷を負う可能性があります。
	開放禁止	天井点検口を開けたままにしないで下さい。 頭部などにぶつかりけがを負う可能性があります。

施工ポイント	
1.	省エネ点検口を取り付ける <u>下地材</u> が必要です。
2.	天井防湿シートは、開口寸法で <u>切り取りません</u> 。
3.	本品は、発泡スチロール枠の取り付けが先です。
4.	天井防湿シートはスチロール枠とアルミ枠で挟み込み <u>連続</u> させます。
5.	スチロール枠の固定は、スチロールサポーター（つめ付きプラスチック板）を使います。

製品寸法

製品寸法と下地開口寸法、及び取り付け寸法は異なりますのでご注意ください。

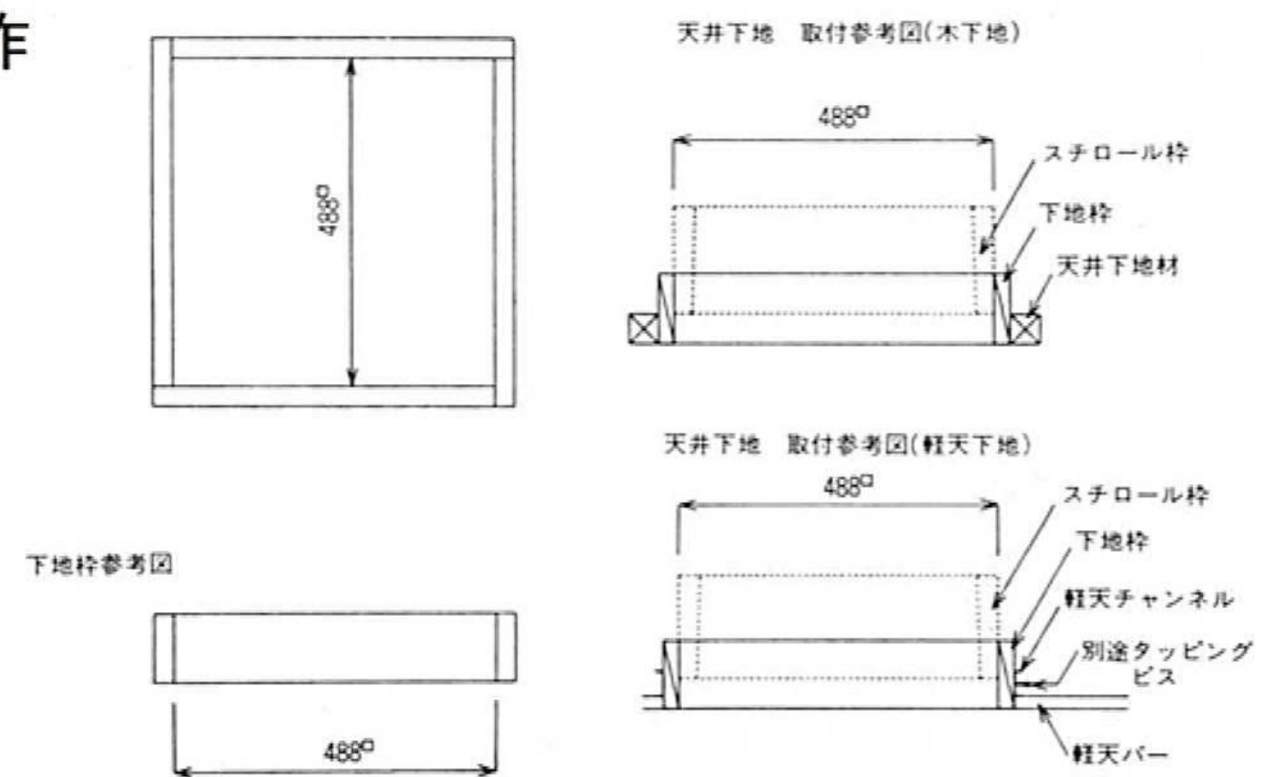
ETC-420 (通称450開口)



省エネ点検口 天井タイプ ETC-420 の施工

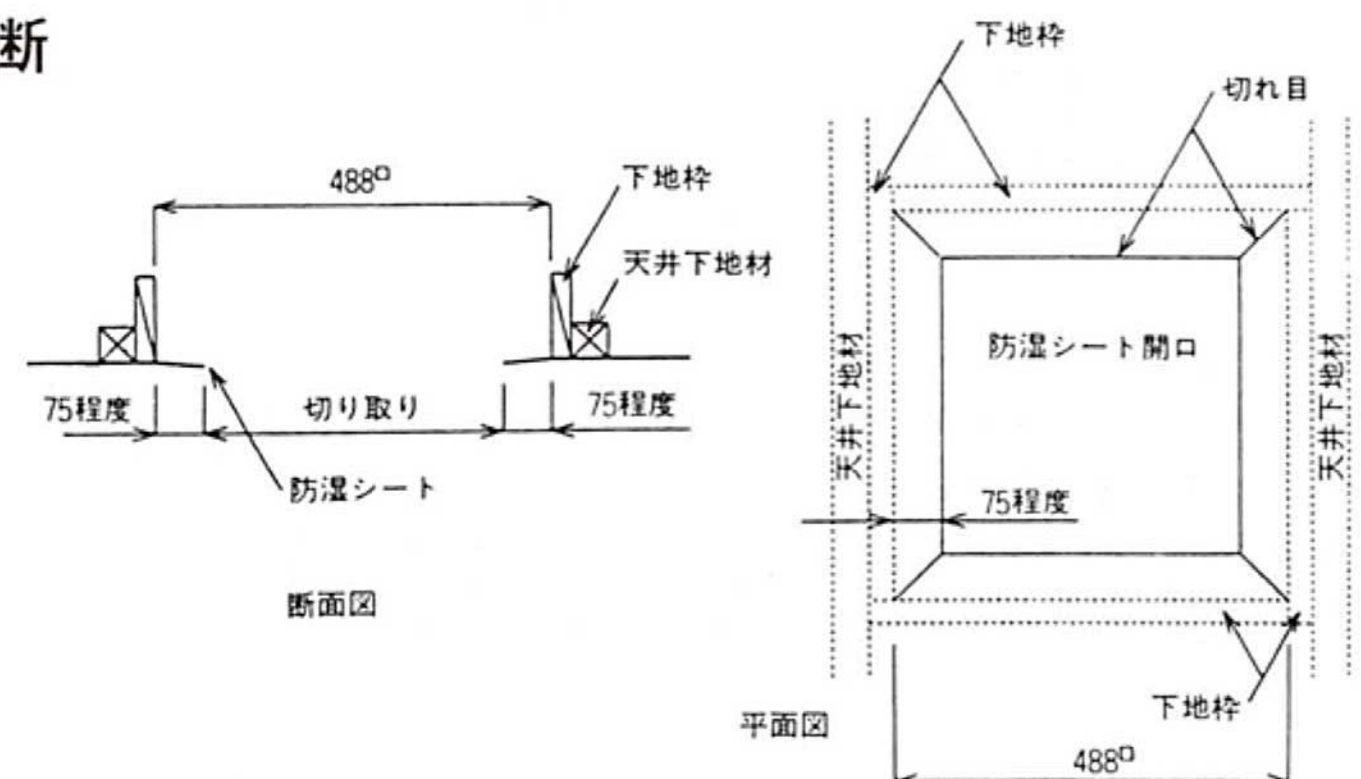
1. 天井造作時>>>省エネ点検口下地の造作

- ①大ヌキ(105×24~30程度)で、内寸法488mm×488mmに下地枠を組んで下さい。
- ②上記の下地枠を天井下地に取り付けて下さい。



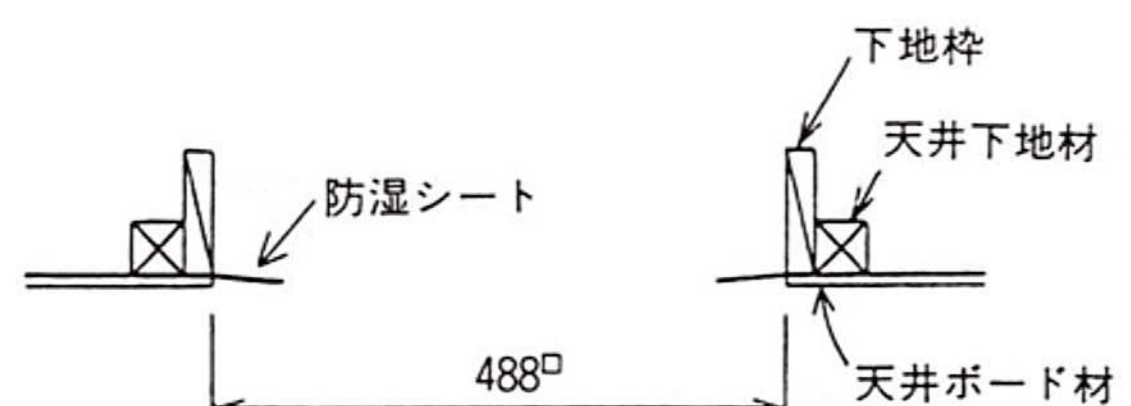
2. 天井防湿シート施工時>>>防湿シート切断

省エネ点検口、開口部の防湿シートは開口寸法で切断せず下図に示す実線にそって切れ目を入れ、たれ下げて下さい。



3. 天井ボード材施工時>>>省エネ点検口 天井開口

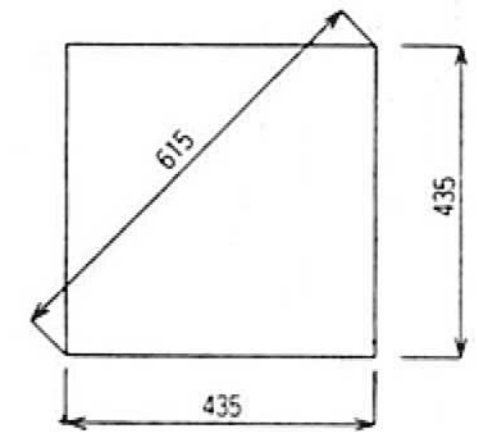
天井開口寸法488mm×488mmにて施工して下さい。
防湿シートの破損にご注意下さい。



6. アルミ化粧ふたの組み立て

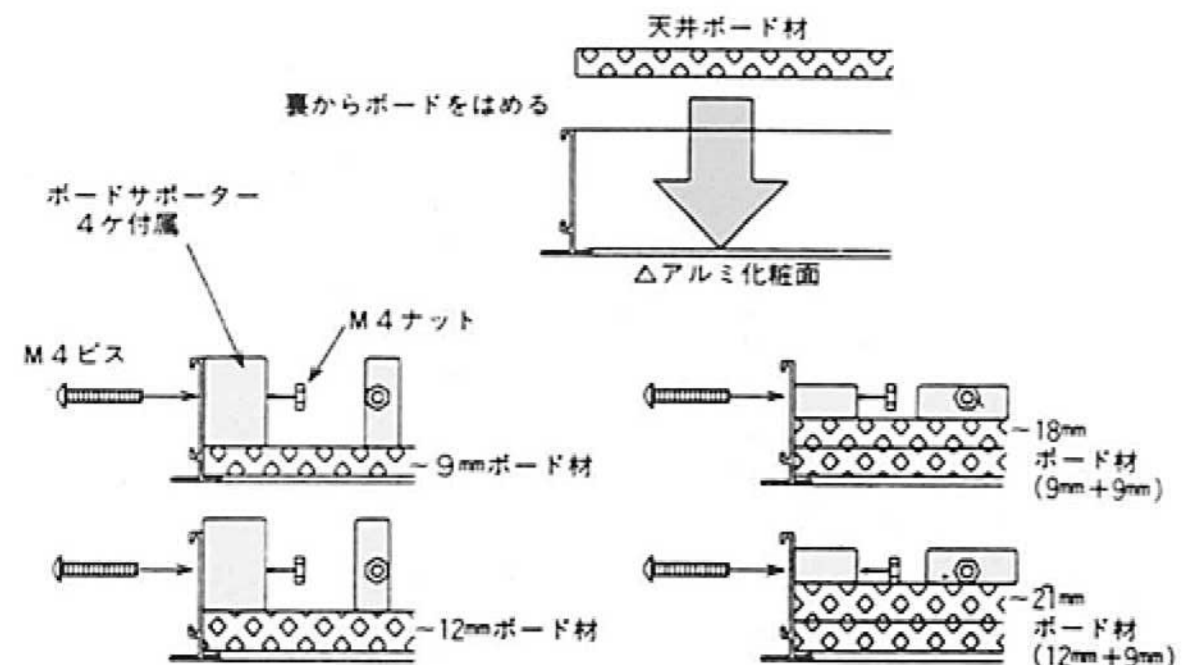
① 天井ボード材の加工

天井ボード材（厚さ9mm以上）
を435mm×435mmで切断して下さい。



② 切断したボード材をアルミ化粧ふたの裏からはめ込んで下さい。

③ 天井ボード材の厚さに応じて付属のボードサポーターの向きを変えて固定して下さい。



7. アルミ化粧ふたの組み立て後>>>同ふたの取り付け

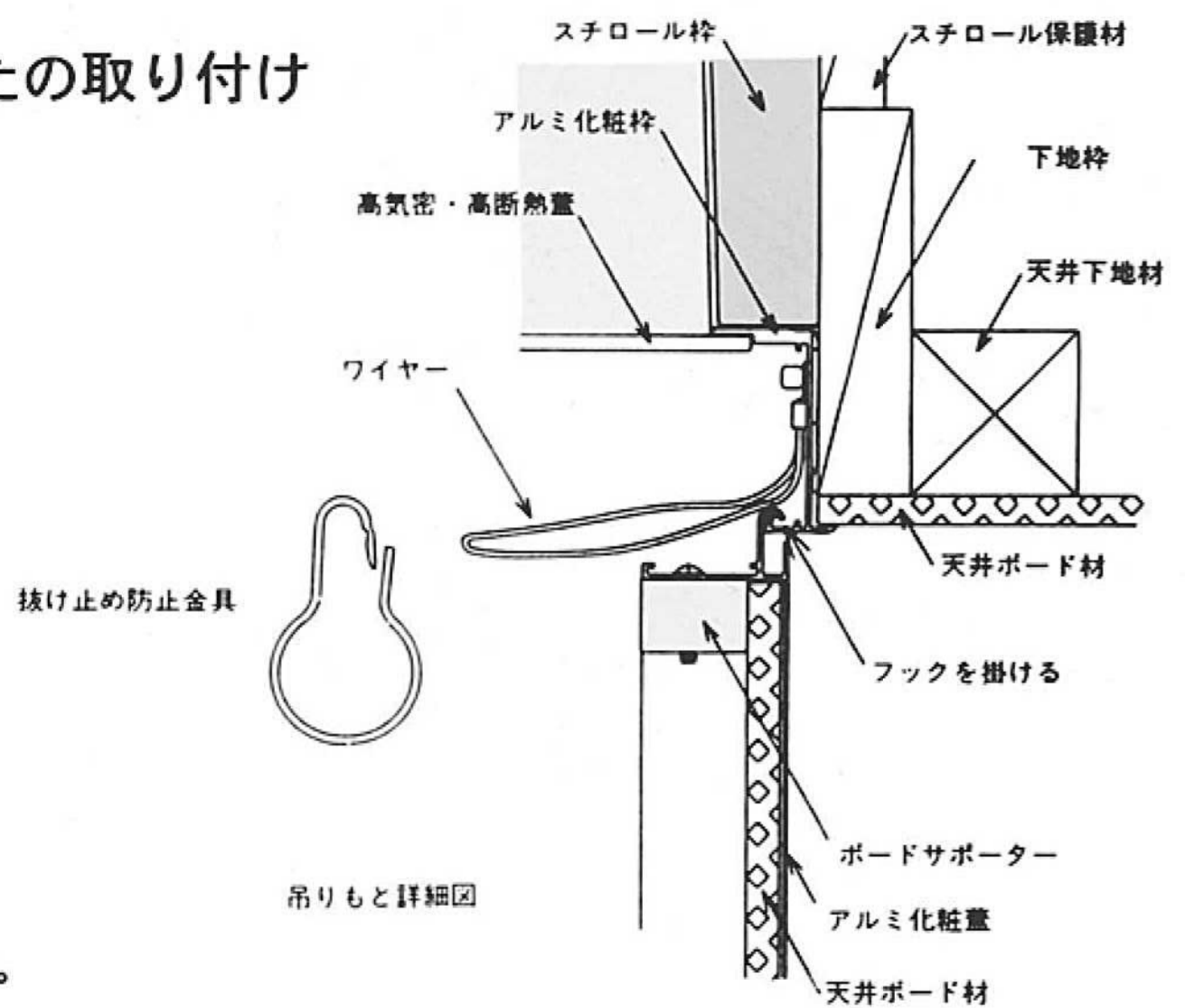
① 枠のフックにふたのフックを掛けて下さい。

② ふたの長孔にワイヤーを通して下さい。

③ ワイヤーに抜け止め防止金具を取り付けて下さい。

④ つり元フックを軸にふたを枠の中へ回転させて下さい。

⑤ 開閉ストッパー(2ヶ所)をコインなどで回してふたが落ちないことを確認して下さい。



ふた開閉ストッパ

